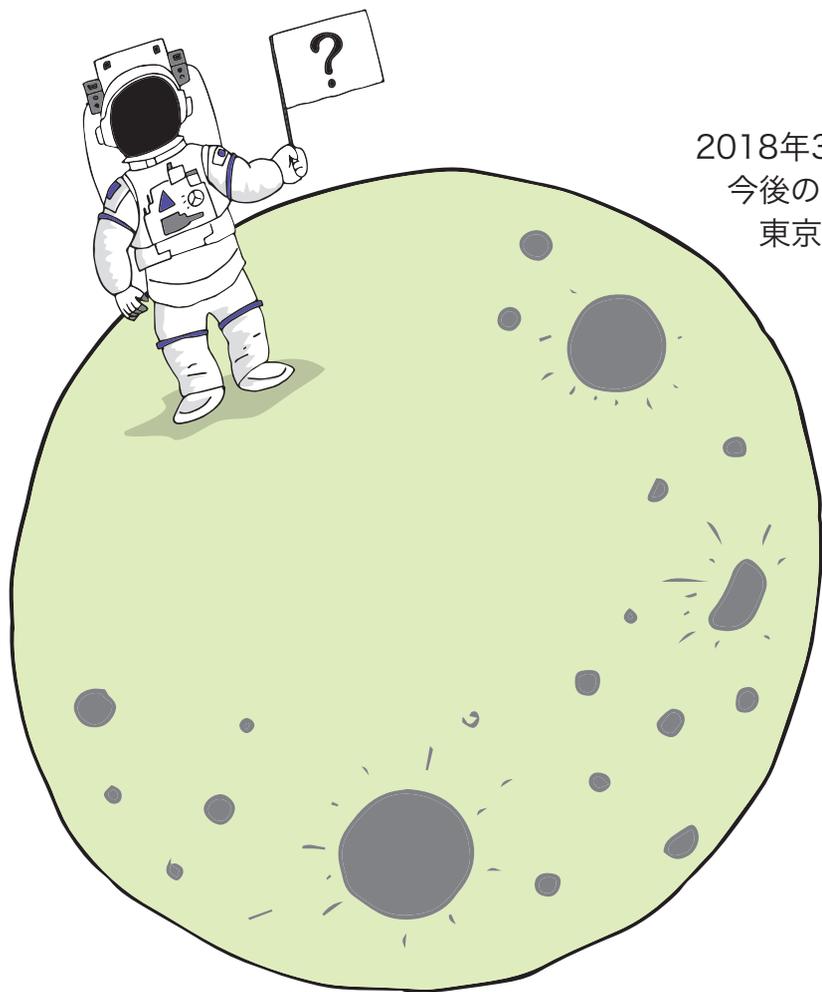


科学技術と社会のつなぎ方 宇宙政策の未来について考える



2018年3月、世界各国の閣僚や宇宙機関のトップらが今後の宇宙探査について話し合う国際会議が東京で開催されました。

現在、今後の日本の宇宙探査をどうするのか、政府内や研究者間で活発な議論が行われています。

日本の宇宙政策の未来、とくに、日本が今後、宇宙探査にどのように取り組んでいったらよいか、について、みなさんと考えてみたいと思います。

対象

宇宙に関わる研究をされている方、
科学コミュニケーションに興味のある方、
公共政策や宇宙法に関心のある方、
など、どなたでもどうぞ。

2019年 4月 23日 (火) 16:30-18:00

@豊中キャンパス 理学研究科 H棟2階 コミュニケーションスペース

プログラム

進行 八木 絵香 (大阪大学 CO デザインセンター 准教授)

16:30- 趣旨説明

16:40- ゲストからの話題提供

佐伯 和人 (大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻 准教授)

渡邊 浩崇 (大阪大学 CO デザインセンター 特任准教授)

17:10- 質疑応答 & ディスカッション



申し込み先・問い合わせ先

公共圏における科学技術・教育研究拠点 (STiPS) (大阪大学COデザインセンター内)

stips-info@cscd.osaka-u.ac.jp



申し込みフォームはこちらから